

〈食に関する指導の目標と指導内容〉

④ 感謝の心（食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ。）

- ・ 食生活は、生産者をはじめ多くの人々の苦労や努力に支えられていること。
- ・ 食料の生産は、すべて自然の恩恵の上に成り立っていること。
- ・ 食という行為は、動植物の命を受け継ぐことであること。
- ・ 食事のあいさつは、食に関しての感謝の気持ちの表現であること。
- ・ 感謝の気持ちの表れとして、残さず食べたり無駄なく調理したりすること。

学校給食は、食材の生産者や調理員など多くの人々が心をこめてつくったものであることを理解し、感謝の気持ちをもって残さず食べようとするることは重要です。

しかし、実態を見てみると、毎日食べ物を食べられることが当たり前のようになっていて、心を込めた食事のあいさつができなかったり、給食を残してしまったりする児童生徒が見られます。

のことから、食べることの意味や自然の恵みや勤労の大切さについて考え、感謝の気持ちをこめて「いただきます」「ごちそうさま」など食事のあいさつができる、大切に食べようとする態度を育てることが求められています。



小学校 第1学年 生活

● 題材名 きゅうしょくのくにたんけんたい

● 本時の目標

- ・ 給食が届けられるまでには、多くの人がかかわっていることに気づき、感謝して食べようとする気持ちをもつことができる。

● 食育の視点

- ・ 食物を大切にし、給食にかかわる人々への感謝の気持ちをもつ。(感謝の心)

● 本時に関連する食に関する指導の学習計画 (全6時間)

【生活2時間】

「きゅうしょくのくにたんけんたい」

☆ 食物の生産にかかわる人々への感謝の気持ちをもつ。(感謝の心)

- ・ 給食はどのように運ばれてくるのかについて知る。(1時間) 本時
- ・ 感謝の気持ちを伝えるためにできることを考える。(1時間)

【生活1時間】

「みんなみんなだいすきだよ」

☆ 家族のよさや互いに支えあっていることに気づくことができる。(感謝の心)

- ・ 自分の家庭生活を支えてくれている人へ感謝の気持ちを手紙に書く。

【学級活動1時間】「たのしいきゅうしょく」

☆ 身なり・配膳・片づけの方法と、給食に携わっている人がたくさんいることを知る。(感謝の心)

- ・ 好き嫌いを言わず何でも食べる。
- ・ 給食にかかわっている人に感謝して食べる。

【道徳1時間】「ありがとう」

☆ 自分たちの世話をしてくれる人々に気づき、感謝しようとする気持ちを高める。(感謝の心)

- ・ 生活の中でお世話になっている人に感謝の気持ちをもつ。

【給食の時間】すききらいなくたべよう

☆ 給食に登場する野菜の名前を知り、きらいなものでも親しみをもとうとする。(心身の健康・感謝の心)

【児童会活動1時間】「給食に感謝する会」

☆ 食べ物は、自然の恵みであることを知り、給食づくりにかかわる人たちに感謝する気持ちを育てる。(食事の重要性) (感謝の心)

● 教科等との関連 「レッツゴー！町たんけん」(生活2年生)

「ぐんぐんのびろ」(生活2年生)

「さやかさんのおにぎりづくり」(道徳2年生)

本時の展開

学習活動	時間	指導上の留意点 支援(○)・評価(☆)		資料等
		T1	T2	
1 給食がどのようにして自分たちのところまでとどくのか考える。	5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「給食大王」の手紙から、給食ができるまでに、どんな人がかかわっているか興味・関心をもたせる。 ☆ 給食が届くまでにかかわった人に関心をもち、発表することができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「給食大王」からの手紙を読む。 	「給食大王」からの手紙 【資料1】 給食の写真
2 本時のねらいについて知る。		「きゅうしょくのくに」をたんけんしよう		
3 それぞれの人たちの仕事について考える。 (1) こんだてのくに (2) ちようりのくに (3) おとどけのくに (4) はいぜんのくに	30分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食が届くまでの4つの流れを「くに」に見立て、たんけんさせることで、給食にかかわる人々の仕事に関心をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今日の給食の献立を示し献立を考えるときの思いを話す。 ○ 仕事の様子をVTRで提示する。 ○ 調理で使われる「しゃもじ」などの大きな道具を実際に見せる。 ○ 学校に届くまでをVTRで提示する。 ○ 学校の配膳員を紹介し、配膳する時の思いを話してもらう。 	ワークシート 【資料2】 献立表 VTR（給食が届くまでを撮影したもの） 調理の道具
4 給食についてわかったことをまとめ、発表する。	10分	☆ 多くの人のおかげで、給食がいただけることに気づき、感謝して食べようとすることができたか。(ワークシート)		ワークシート 【資料2】

資料1

給食大王からの手紙

みなさんこんにちは。わたしは、給食王国を納めている給食大王です。私の王国には毎日4つの給食の国の人たちがやってきておいしい給食になるように、がんばってくれています。たとえ一人でもお休みしてしまうと、給食ができなくなってしまします。

ここで、4つの国を紹介したいと思います。

① 献立の国 ② 調理の国 ③ おとどけの国 ④ 配膳の国 です。

では、それぞれの国には、どんな人たちいるのでしょうか？みなさん、わかりますか？

- ① 献立の国 ····· 栄養の先生
- ② 調理の国 ····· 調理員さん
- ③ おとどけの国 ··· 牛乳屋さん、八百屋さん、肉屋さん、豆腐屋さん など
- ④ 配膳の国 ····· 配膳員さん

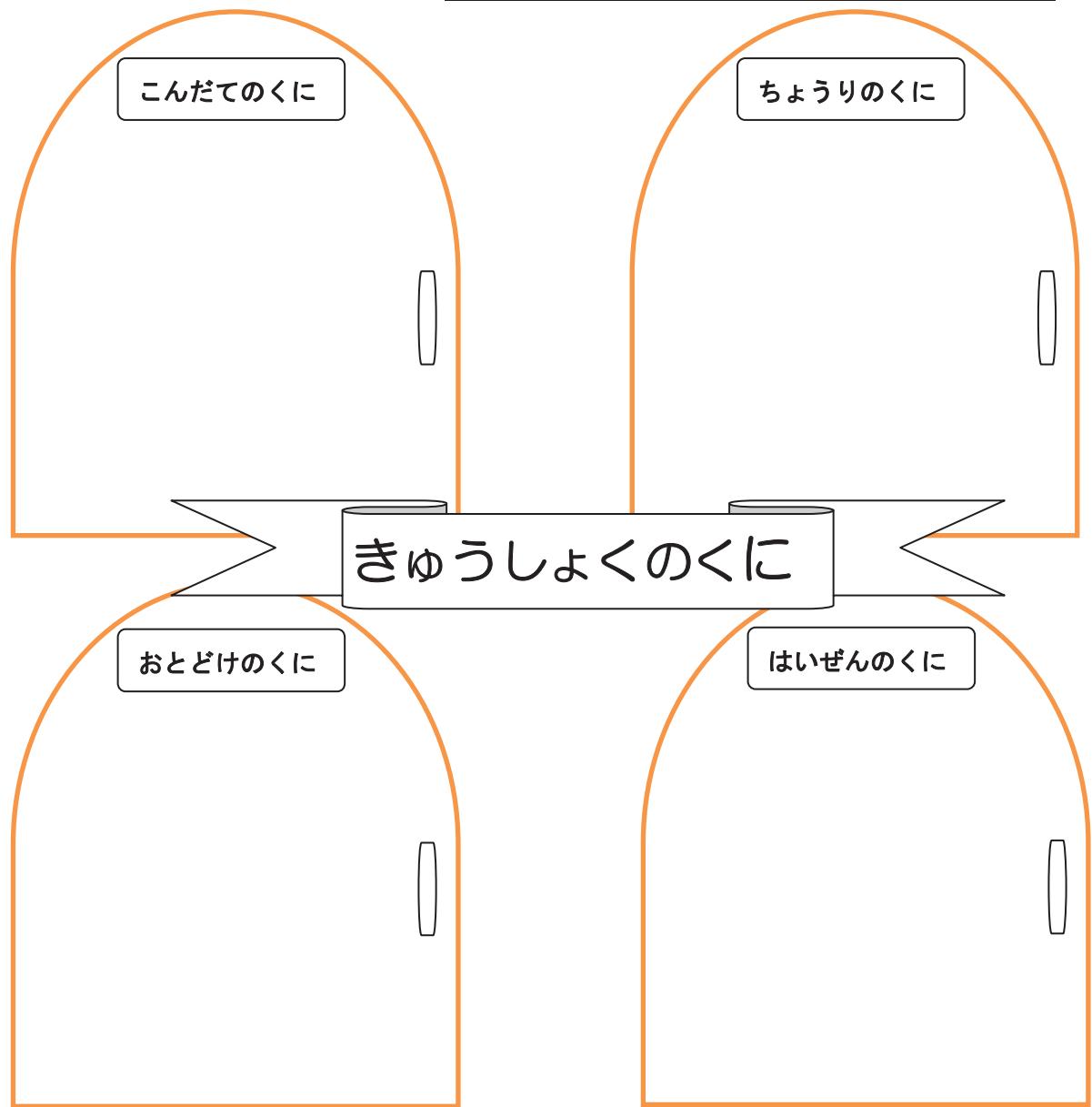
このように、給食王国には4つの国からたくさんの人たちが集まってきて、毎日一生懸命に働いてくれています。

では、この人たちは、それぞれどんな仕事をしているのでしょうか？もう少し詳しく4つの国の様子を見てみましょう。

今から、私と一緒に、給食の国の探検に出発しましょう！

きゅうしょくのくにたんけんたい

1ねん くみ



☆ じゅぎょうでわかつたことをかきましょう。

小学校 第6学年 総合的な学習の時間

● 題材名 食べられることに感謝！！

● 本時の目標

- ・恵まれた今の生活を実感することで、今後、食物や物を大事にし、それらの生産や流通等にかかわる人々へ感謝する心をもち続けることができる。
- ・給食に興味をもち、残すこととはどういうことなのか真剣に考えることができる。

● 食育の視点

- ・食料の生産や食事づくりにかかわる人に感謝する気持ちをもつことができる。(感謝の心)

● 本時に関連する食に関する指導の学習計画（全19時間）

【総合15時間】

「今、できることって何だろう？～食べられることに感謝して食べましょう～」

☆ 飢餓で亡くなっている人たちがいることを知り、世界の食の状況を理解することができる。
(食文化・食事の重要性)

- ・世界の国では、飢餓は珍しいことではないことを知る。(3時間)
- ・日本の食料自給率を知る。(4時間)

「食べられることに感謝！！」本時

☆ 感謝する心を持ち、食べ物を残さないことは大事なことであると気づくことができる。

☆ 食べ物を残さないようにするにはどうしたらよいのか考えることができる。

- ・食べ物を残さないようにする手立てを考える。(3時間)
(食事の重要性)
- ・食べ物を残さないように学校のみんなに呼びかける。(4時間)

【家庭3時間】「感謝の気持ちを伝えよう」

☆ これまでの学習を生かして自分の生活をよりよくするための工夫を考えることができる。(感謝の心)

- ・これまでの家庭科の学習を生かしてお世話になった人へ感謝の気持ちを表す方法を考え実践する。

【児童会活動1時間】「給食に感謝する会」

☆ 食べ物は、自然の恵みであることを知り、給食づくりにかかわる人たちに感謝する気持ちを育てる。(食事の重要性)(感謝の心)

【給食の時間】「感謝して食べよう」

☆ バランスのとれた食事の大切さがわかり、残さず食べようとする意欲をもつ。(食事の重要性)(感謝の心)

● 教科等との関連 「これからの中の食料生産とわたしたち」(社会5年生)

「元気な毎日と食べ物」(家庭5年生)

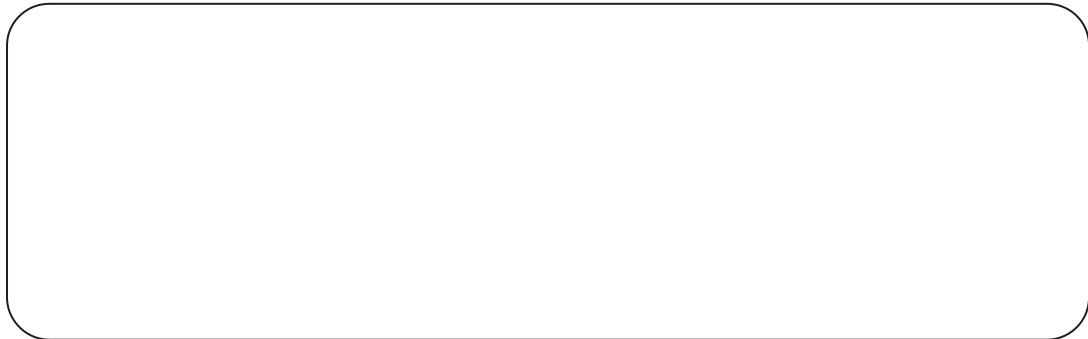
本時の展開

学習活動	時間	指導上の留意点 支援(○)・評価(☆)		資料等
		T1	T2	
1 自分の給食の様子を振り返り、残食が多いことに気づき、どのように処理されているのかを考える。 2 本時のめあてをとらえる。	5分	<ul style="list-style-type: none"> ○ どんな時に給食を残したのか発表させる。 ○ 残食がどのように処理されているのか発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本学級の一週間の残食の様子を知らせる。 ○ 給食センターの残食の様子とその処理について話す。 	学級の残食の写真 給食センターの残食の写真 <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">食べられることに感謝！！</div>
3 世界の栄養不足の人を助けるためには、どうしたらいいのかを考える。	30分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界に目を向けさせ、自分たちができるることは何かを考えさせる。 ☆ 食べ物が食べられることを幸せだと感じることができたか。(ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食を残さず食べることの意味を話す。 	ワークシート 【資料1】 栄養不足の子どもの写真
4 「いただきます」「ごちそうさま」の意味を考える。		<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食の時間の食事のあいさつをどんな気持ちでいっているのか発表させる。 ○ 食事のあいさつの意味を考えさせる。 ☆ 食事のあいさつの意味を理解し、感謝の気持ちを込めてあいさつをしようとする意欲がもてたか。(ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「いただきます」「ごちそうさま」の意味を話す。 ・食べ物の命をもらう。 ・給食にかかわってくれた人への感謝。 	給食にかかる人の写真
5 本時のまとめをする。	10分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の感想を書かせ、発表させる。 ☆ 食べ物を残すとはどういうことなのか、真剣に考えることができたか。(ワークシート) 		ワークシート 【資料1】

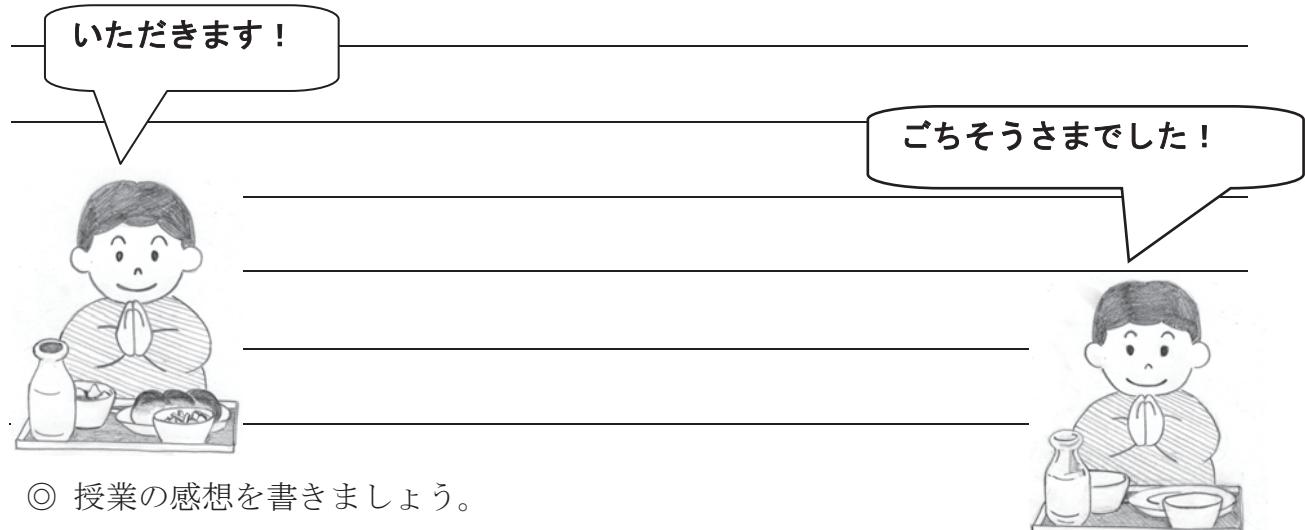
食べられることに感謝!!

6年 組

- ◎ 世界の栄養不足の人を助けるためにはどうしたらいいかを考えましょう。



- ◎ 食事のあいさつの意味を考えましょう。



- ◎ 授業の感想を書きましょう。
